



証券コード：2217

MOROZOFF View

第83期 第2四半期報告書

(平成24年2月1日～平成24年7月31日)



今後とも引き続き、 売上確保と利益創出に努めてまいります。

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第83期第2四半期の業績をご報告するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

わが国経済は、東日本大震災からの復興需要や個人消費の持ち直しなどにより緩やかな回復基調にありましたが、円高や欧州債務危機問題の長期化、電力供給不足の不安など、景気の先行きについては依然不透明な状況にあります。

このような状況のもとで、当社はお菓子を通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢とし、商品の開発・改善により売上向上に取り組むとともに、「すべてはおお客様の笑顔のために」を基本とし、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けることに注力いたしました。

その結果、当第2四半期は「当期の概況」に記載の通り、増収、増益を達成することができました。

当事業年度は中期経営計画『MVP88 Step1』の2年目となります。引き続き「CHANGE(改革)」をテーマに、市場動向を見据えた売上確保への取り組みを進めるとともに、商品の選択と集中、経営資源の有効活用、生産効率の向上などにより利益創出に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年10月



代表取締役会長
川喜多 佑一



代表取締役社長
山口 信二

営業の概況

売上高につきましては、イベント商戦の成功や東京土産の好調に加え、前年同期は東日本大震災による落ち込みが大きかったこともあり、当第2四半期累計期間の売上高は13,162百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

損益面におきましては、工場生産性の向上などにより売上原価率が改善し、営業利益は577百万円(前年同期比42.1%増)、経常利益は671百万円(前年同期比45.5%増)となりました。四半期純利益につきましては、前年同期は震災の影響などによる特別損失143百万円の計上もあり、337百万円(前年同期比132.4%増)と前年同期を大きく上回りました。

なお、中間配当は当初の予定通り見送らせていただきますが、当期末配当につきましては1株につき4円を予定しております。

区分別売上高比率



菓子部門の概況

干菓子につきましては、バレンタインデーやホワイトデーをはじめとするイベント商戦の成功や東京土産市場向け商品の好調な推移に加え、前年同期は東日本大震災による売上減少もあり、前年同期を上回る売上高となりました。洋生菓子につきましては、発売50周年



記念のキャンペーンを実施したカスタードプリン[®]の好調はあったものの、半生菓子などが低調に推移し、前年同期を下回る売上高となりました。

菓子部門合計の売上高は12,346百万円(前年同期比4.5%増)となりました。

※干菓子…チョコレート、クッキー、キャンディなど
洋生菓子…カスタードプリン、チーズケーキ、ゼリー、マドレーヌなど
その他菓子…アイスクリーム、焼きたてクッキーなど

喫茶・レストラン部門の概況



店舗の改装、メニュー再編、集客イベントの開催などにより売上拡大を図りましたが、一部店舗の退店に伴う売上減少の影響もあり、喫茶・レストラン売上高は816百万円(前年同期比5.3%減)となりました。

特集：カスタードプリン誕生50周年記念

モロゾフの主力商品「カスタードプリン」が、誕生から50周年を迎えました。

Custard Pudding

50TH ANNIVERSARY

素材と製法にこだわって自然なおいしさを追求し続けた「カスタードプリン」。おかげさまで今年、誕生から50周年を迎え、今では「カスタードプリンといえばモロゾフ」といわれるほどの定番商品になりました。長年のご愛顧への感謝の気持ちを込めて、キャンペーンの展開や記念商品の販売を行っております。

誕生50周年を記念したサンクスプリンキャンペーンを開催

5月14日から6月17日の約1か月にわたり、全国の店舗で誕生50周年記念キャンペーンを開催しました。テーマは「愛され続けて50年。感謝の気持ちを込めて、サンクスプリンキャンペーン」。期間中、カスタードプリンの容器を小物入れなどに再利用できる「プリンキャップ」を店頭でプレゼントしたほか、オリジナルキャラクター「プリーナ」のバッグチャームウォッチやピンバッジなどを応募いただいた方の中から抽選でプレゼントしました。



プリンのおいしさだけでなく、容器も進化し続けています

誕生以来、カスタードプリンはさまざまな進化を続けてきました。おいしさの追求だけではなく、容器もこの50年間改良を続けてきました。当初は厚い陶器を使用していましたが、1968年に薄い陶器に変更し、工場生産を開始しました。1973年には、熱が均一に伝わり、保冷効果もあるガラス容器

に変更し、大量生産に成功しました。その後、1998年には約40gの軽量化、2012年5月には約10gの軽量化に成功しました。今後も引き続き容器の改良を重ね、よりおいしく食べやすいプリンを皆さまにお届けします。



1962年
カスタードプリン誕生

東京銀座の喫茶「モロゾフチョコレートショップ」のオリジナルメニューとしてプリンが登場した頃の陶器製容器



1968年



1973年
ガラス容器に変更



1998年
約40g軽量化



2012年
約10g軽量化



さまざまな工夫を凝らし、さらなる軽量化を実現しました

モロゾフカスタードプリン誕生50周年記念商品

カスタードプリン誕生50周年を記念し、原料にこだわった期間限定商品販売しました。第一弾は「50thカスタードプリン(バニラ)」。ふんわりとやさしい香りが特長のブルボン種と豊かな甘い香りが特長のタヒチ種、2つのバニラをブレンドしました。

第二弾は「50thカスタードプリン(リッチミルク)」。生乳のおいしさが凝縮された濃縮乳を加えることで、ミルクリッチなコクのあるカスタードプリンに仕上げました。引き続き、卵やカラメルなどにこだわった商品の販売を予定しています。



50thカスタードプリン(バニラ)

50thカスタードプリン(リッチミルク)

ミックスジュースをイメージした地域限定プリン

数種類のフルーツと牛乳をブレンドした「ミックスジュース」は、関西の喫茶店ではポピュラーな飲み物です。そんなおなじみの味をイメージしたプリンを季節限定のデザートとして販売しました。「まるやかフルーツミックスプリン」は西日本限定で発売。さわやかな味わいの中にも、クリーミーでコクを感じられる味に仕上げました。また、東日本では、オレンジのさわやかな風味が際立つ「すっきりフルーツミックスプリン」を発売しました。



西日本限定
まるやかフルーツミックスプリン

東日本限定
すっきりフルーツミックスプリン



新店情報

東京スカイツリータウン・ソラマチ店がオープンしました。

5月22日、東京都墨田区に日本最大級のショッピング施設「東京スカイツリータウン」がグランドオープンしました。当社はスカイツリーの足元、タワー街区2階に出店しました。オープン以来、お土産品として連日お客さまにご好評をいただき、大ヒットとなっているのが「東京スカイツリークリースピーショコラ」。サクサクのシリアルにクランベリーを混ぜ込み、スカイツリー型に仕上げたホワイトチョコレートで、6600倍にすると実物の634mになります。また、店頭にはクリースピーショコラの10倍の大きさのオブジェを設置し、お客さまの注目を浴びています。



東京スカイツリークリースピーショコラ

商品情報

凍らせてシャーベットがご好評をいただきました。

新たに「アップル」が加わりリニューアル

爽快感あふれる果実の味わいが楽しめる「凍らせてシャーベット」。ストロベリー、マンゴー、バレンシアオレンジ、パイナップルに加え、彩りあざやかなアップルが新登場しました。

夏季限定販売し、ご好評をいただきました。



凍らせてシャーベット



「凍らせてシャーベット<日田梨>」が誕生

大分県、トキハ、モロゾフのコラボレーションにより昨年誕生した地域限定の夏季ギフト商品「スイートセレクションOITA」。

「かぼすのゼリー」「湯布院の牛乳カスタードプリン」に、大分名産の日田梨の果汁、果肉をたっぷり使った「凍らせてシャーベット<日田梨>」が加わりました。



左から佐藤裕士トキハ社長・広瀬勝貞大分県知事・山口信二モロゾフ社長

スイートセレクションOITA
左端が「凍らせてシャーベット<日田梨>」

貸借対照表

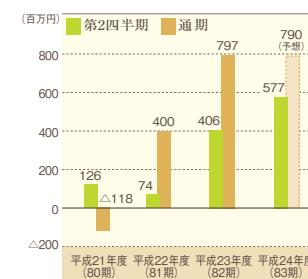
(単位:千円)

科目	期別	当第2四半期	前期
		(平成24年7月31日現在) 金額	(平成24年1月31日現在) 金額
(資産の部)			
流動資産		9,180,930	9,225,736
固定資産		9,786,914	9,956,981
有形固定資産		7,720,094	7,910,850
無形固定資産		122,351	86,720
投資その他の資産		1,944,469	1,959,411
資産合計		18,967,845	19,182,717
(負債の部)			
流動負債		6,026,130	6,327,750
固定負債		1,636,520	1,715,069
負債合計		7,662,651	8,042,819
(純資産の部)			
株主資本		11,078,239	10,886,424
資本金		3,737,467	3,737,467
資本剰余金		3,921,300	3,921,279
利益剰余金		3,533,470	3,340,716
自己株式		△113,998	△113,039
評価・換算差額等		226,954	253,473
その他有価証券評価差額金		△29,969	△3,450
土地再評価差額金		256,924	256,924
純資産合計		11,305,194	11,139,897
負債・純資産合計		18,967,845	19,182,717

売上高



営業利益



損益計算書

(単位:千円)

科目	期別	当第2四半期	前第2四半期
		(平成24年2月1日から平成24年7月31日まで) 金額	(平成23年2月1日から平成23年7月31日まで) 金額
売上高		13,162,913	12,677,539
売上総利益		6,136,842	5,801,348
営業利益		577,857	406,575
経常利益		671,059	461,105
税引前四半期純利益		650,372	323,090
四半期純利益		337,788	145,358

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	期別	当第2四半期	前第2四半期
		(平成24年2月1日から平成24年7月31日まで) 金額	(平成23年2月1日から平成23年7月31日まで) 金額
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,656,304	1,945,240
投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,552,353	△1,234,883
財務活動によるキャッシュ・フロー		△297,881	△296,354
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		806,069	414,002
現金及び現金同等物の期首残高		1,025,371	1,099,001
現金及び現金同等物の四半期末残高		1,831,441	1,513,004

経常利益



純利益



会社概要 (平成24年7月31日現在)

商号	モロゾフ株式会社
設立	昭和6年8月8日
従業員数	749名
上場証券取引所	大阪市場第1部・東京市場第1部
事業所	営業所 本社(神戸)御影オフィス併設・六甲アイランドオフィス(神戸)・関西支店(神戸)・東京支店・名古屋支店・福岡支店・北海道営業所(札幌)・仙台営業所 工場 西神工場(神戸)・六甲アイランド工場(神戸)・船橋工場・福岡工場・札幌工場

株主メモ

事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	4月中
基準日	定時株主総会・期末配当 1月31日 中間配当 7月31日
公告方法	電子公告 http://www.morozoff.co.jp/koukoku/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問合せ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎(通話料無料)0120-094-777

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則として口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。株主名簿管理人ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
お手続き用紙のご請求は、次の電話およびインターネットでも24時間承っております。
☎【通話料無料】 0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)
インターネットホームページ <http://www.tr.mufj.jp/daikou/>
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

株主様に対する特典

1,000株毎に1冊(10枚綴)の割合で優待券を発行いたします。

- ◎優待券は、毎年1月31日および7月31日現在で、1,000株以上ご所有の株主様に対して発行いたします。
- ◎優待券は、1月31日割当分は4月下旬に、7月31日割当分は10月上旬に発送いたします。
- ◎当社の指定店(平成24年10月1日現在63店舗)および通信販売にて優待券1枚につき税込1,050円(本体価格1,000円)までの現金でのお買上げ、ご飲食に対して20%を割引させていただきます。
※指定店、有効期限など、詳細は優待券または当社ホームページをご覧ください。

モロゾフ オンラインショップでの優待割引

- ◎毎年1月31日および7月31日現在で、1,000株以上ご所有の株主様はモロゾフオンラインショップ(<http://shop.morozoff.co.jp/>)で指定期間内に1回、20%割引までご購入いただけます。ご利用上限額は割引前税込10,500円(本体価格10,000円)です。
- ◎ご利用可能期間は、1月31日現在の株主様は5月1日から10月31日まで、7月31日現在の株主様は11月1日から翌年4月30日までです。
※株主様の優待割引は平成24年11月1日からご利用いただけます。

長期保有の株主様への特別優待

- ◎毎年7月31日現在で、1,000株以上を3年以上継続して保有の株主様に対して、年1回2,000円相当の自社商品をお送りいたします。
- ◎自社商品は、11月中旬に発送いたします。

※自社商品は、写真と異なる場合がありますのでご了承ください。



「フェイバリット」
表紙の商品について
洋酒を使わないファンシーチョコレートとプレーンチョコレートをミックス。ボリュームたっぷりの詰め合わせです。



モロゾフ株式会社

www.morozoff.co.jp



〒658-0033 神戸市東灘区向洋町西五丁目3番地
☎078-822-5000 (代表)
(登記上の本社 神戸市東灘区御影本町六丁目11番19号)